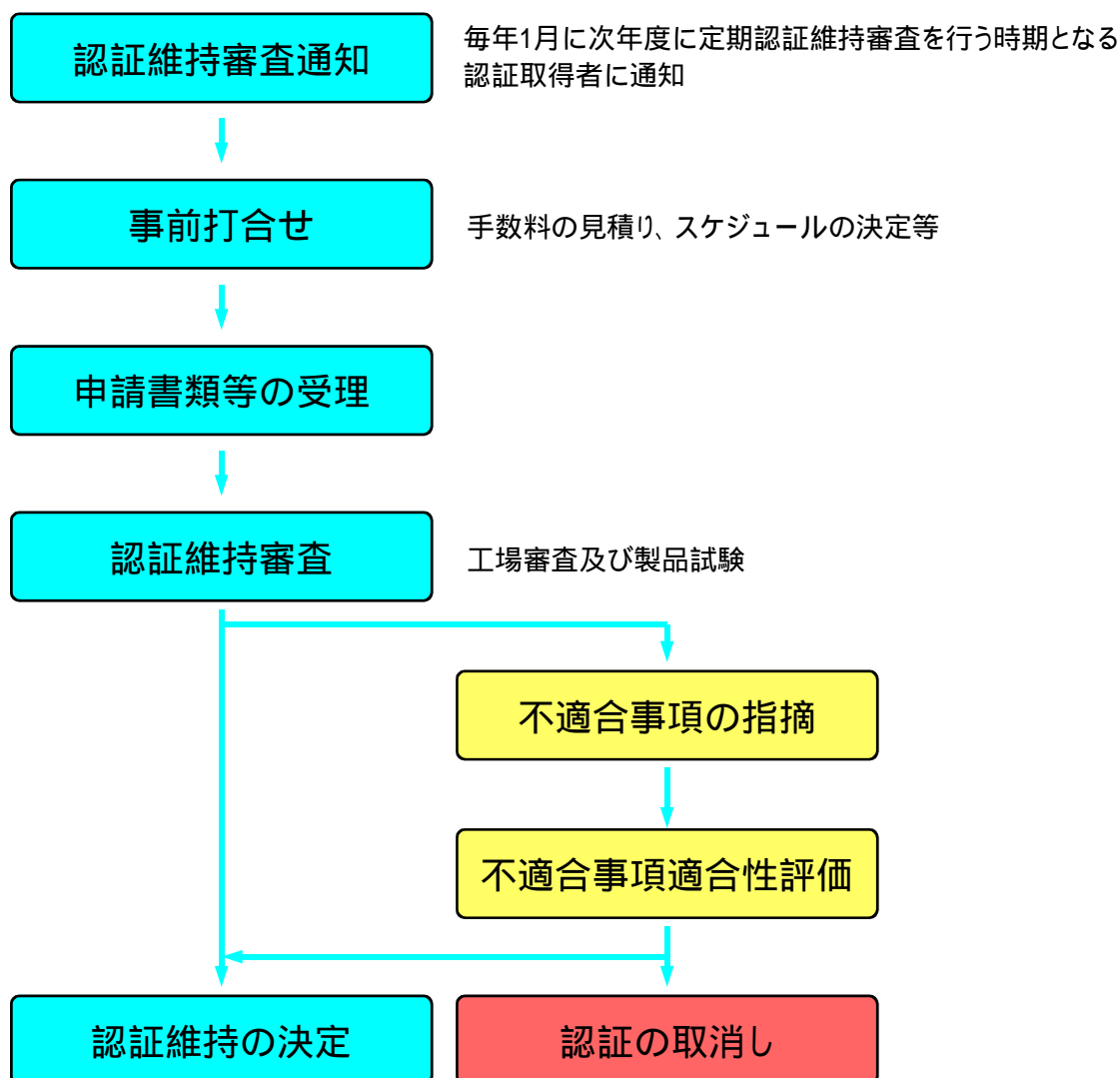


定期認証維持審査

定期認証維持審査は、臨時認証維持審査の有無にかかわらず、認証契約から起算して、3年以内に1回行います。



臨時認証維持審査

定期認証維持審査の他に、次の場合には臨時認証維持審査を実施します。

認証取得者が、認証を行っている鋳工業品等の仕様を変更し、若しくは追加し、又は品質管理体制を変更しようとしたとき。

日本工業規格の改正により、認証を行っている鋳工業品等が日本工業規格に適合しなくなるおそれのあるとき、又は認証取得者の品質管理体制を変更する必要があるとき。

認証を行っている鋳工業品等が日本工業規格に適合しない旨又は認証取得者の品質管理体制が品質管理体制の基準に適合しない旨の第三者からの申立てを受けた場合であって、その蓋然性が高いとき。

～ のほか、認証を行っている鋳工業品等が日本工業規格に適合せず、若しくは、認証取得者の品質管理体制が品質管理体制の基準に適合せず、又は適合しないおそれのある事実を把握したとき。